

# 今年度の管路工事施行予定は！！

平成17年度工事の進捗状況、平成18年度管路工事予定箇所、農業集落排水処理施設および池田浄化センターの水質検査結果の説明を受けた。

**Q** 平成17年度施行（42・7ヘクタール）に比し18年度（24・2ヘクタール）の整備予定面積の少ないのは。

**A** 平成17年度は国の助成等財政関係で出来るだけ施行したが、町の平年ベースは25ヘクタールを基本に計画している。  
**Q** 農業集落排水処理施設で加入率の低い所があるが貴重な税の運用上どうか。  
**A** 若夫婦が転出し、老人世帯が多く、若夫婦が



18年管路工事予定地

**Q** 戻ってきたら農集に接続すると聞いているが、早期加入されるよう努力する。

**A** 浄化センターの浄化槽増設により排水量も増加するが現在の排水路では問題ありと思うが、変更の考えはあるか。  
**Q** 時期はいま明言できないが、今後量を含めた中で検討し支障のないよう進めたい。  
**A** 今から下水道工事にかかる地域について、完成後の加入率、接続率を高めるためにも早期（2）



浄化センター増設工事

**A** 3年前）に説明会を行ない関係者の資金計画等に資するよう配慮されたい。意に沿えるよう説明会を計画していく。

**Q** 農業集落排水、公共下水道使用料について。  
 西濃地域の使用料金、農業集落排水事業の適正使用料、合併処理浄化槽の維持管理費用、合併処理浄化槽7人槽の維持管理費用と同等で設定した改正目標の説明を受けた。  
**Q** 平成19年4月から、改正に向けての合意形成、水道料の面も考慮した値

**A** 上げの検討、他町村の料金値上げの動向、浄化槽管理費用（プロアー含）の見直し、基本料金、人員算定基準日の運用、全納一括報奨金、指定店手数料の見直し等、総合的に町民全体の負担と恩恵の公正化も配慮し慎重に検討されたい。  
**A** 公共料金等の値上げラッシュとなってくるので、十分に説明をしてご理解合意が得たい。使用料の改正については、収支の面だけでなく環境面での公共の必要性等を考え町の方針も含めて検討したい。  
 以上使用料値上げ問題については、継続審議とした。